



ひがしやまあいじえん えんだより

STEP!

Living together. Growing up together. Caring for children.

2021

6

June





あいじえんコラム 2021.6

3月上旬頃から日に日にCOVID-19新規感染者が増え続け、ついには減少することなく、ついに第4波と呼ばれるほど拡大しました。5月には3度目の緊急事態宣言が発令され、昨年と同じようにGWには「不要不急の外出を避けよう」「帰省・旅行は控えよう」と国から各自治体から注意喚起がなされていました。それにも関わらず、街や観光地への人の出入りは昨年と違って多かったように感じます。

ワクチン接種も少しずつ進んではいますが、いつ打てるのか、どれだけの効果が期待できるのか、不安ばかりが募ります。「国民が安全で有効なワクチンを一人でも多く、一日でも早く接種できるよう全力を尽くす」と期待感だけで終わってしまっている菅政権への批判も日に日に強くなっています。やはり一番の要因は東京オリンピックに尽きるでしょう。政府が是が非でもやり遂げると豪語するオリンピック開催。感染症対策として最後の砦となるはずのワクチン接種すらなかなか進まないのに、多くの外国選手を招く余裕はあるのか。小学校や中学校の運動会は中止にして、オリンピックをやるのは矛盾しないか。そういう声が頻繁に聞こえるようになりました。

そういう感染症対策に右往左往している状況の中で、新年度になって「こども庁」を創設する話が出てきました。現在、保育園は厚生労働省、幼稚園は文部科学省、認定こども園は内閣府の管轄となっています。また、教育は文部科学省、子育ては厚生労働省、虐待があった場合には警察庁が担当する構造になっています。つまり日本の子どもに対する国の担当する場所がまちまちなのです。子どものことについて一元的に管轄している省庁があるわけではなく、いわゆる縦割り構造のため、省庁間の連携ができておらずスムーズな政策を打ち出しにくいといわれています。こうした縦割り構造を打破し、子どもに関わる政策を一元的に担当する「子ども庁」を創設することでスピーディーに要望に応えられるようにすることが目的のようです。しかしながら、現時点ではまだ構想だけのようですので、今後どうなるかは全く分からない状態です。「幼保一元化」のように長期に渡って議論されていくことでしょう。もしかしたら政権が交代すれば白紙になってしまう可能性もあります。一つ言えるのは「子ども庁」が創設されれば、良くも悪くも子どもを取り巻く環境がまた一段と変わっていくことだけは間違いないさそうです。

さて、前置きが長くなりましたが、今月はまさかの例年より20日も早い梅雨入りに驚きと困惑でした。梅雨なのに新緑が綺麗という異常な気候の中、5月があっという間に過ぎていきました。後半は雨天ばかりで室内で過ごすことが多くなり、突如として突入した雨季ですが、外遊びができないくとも室内でもたくさん遊ぶことが出来るよう工夫して取り組んでいます。玩具や教材を整え、たくさんある選択肢の中から思い思いに遊ぶ姿が見られるあいじえんです。そこには室内であっても戸外であっても、子ども達の自主性を尊重して遊びや生活のルールが出来上がっています。だからこそ保育者は子ども同士の関わりに必要以上の仲介をせず見守り、時に適切な援助をしたりしながら過ごすようにしています。そしてさくらやうめぐみの未満児クラスは、基本的生活習慣を獲得することが大きな目標ですが、もみじになると自分だけのことよりも、他者（あいじえんでは異年齢児）との関わりが生活していく上で大きな要素としてあります。子どもたち同士で遊んでいく中で自然と、あるいは大人が誘ったり促したりすることで、毎日いろいろな遊びが生まれて、子どもたちが育まれていくのです。これらの具体的な様子は4ページから6ページの各クラスの様子をご覧いただきたいと思います。

最後に、早く梅雨になったから早く梅雨が明けるわけでもなさそうです。まだまだ雨季が続くようですので、戸外に出れずとも室内でもしっかりと遊びを中心に置いて過ごしていきます。



event

日曜日	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30			

虫歯予防デー

時の記念日
交通安全教室

体操教室

避難訓練（水害）

誕生会

6月下旬～7月上旬で田植え・泥あそびをします

From the kitchen

6月4日はむし歯予防デー

6月4日から10日は歯の衛生週間です。健康な永久歯を保つには、乳歯からのケアが大切になります。食べた後や寝る前に磨く習慣をつけましょう。

むし歯を作りにくい食べ方・・・

- ☆おやつはだらだら食べず、時間を決めて食べる
- ☆食物繊維の多い根菜類や昆布などをよく噛んで食べる
- ☆糖分の多いジュースなどを常用しない
- ☆規則正しい生活をする

☆規則正しい生活をする

梅雨の季節になりました。湿度も高くなり食中毒のおこりやすい季節です。園でも手洗い、食品の温度管理を気付けています。ご家庭でも食事作りをチェックしてみましょう。

【食中毒予防の3原則】

- ①細菌をつけない（清潔・洗浄）
 - ②細菌を増やさない（冷却・迅速）
 - ③細菌をやっつける（加熱・細菌）
- ・手は石鹼できれいに洗う
 - ・生肉や鮮魚は他の食材に触れないようにする
 - ・しっかりと火を通し、作った料理は早めに食べる

★季節の変わり目で体力が落ちやすい時期ですので体調管理にも気をつけましょう！！

Information

例年より早くプール開きをします。

早く梅雨入りしたから早く明けるわけではありませんが、年々気温が高い時期が長くなっています。水遊びをするにあたってご家庭でも注意いただきたいことがありますので、詳細についてはp7をご覧ください。

田植えと泥あそびは準備物があります。

別途お知らせを後日配布しますので、ご協力お願いします。



- ①生年月日
- ②好きな絵本
- ③好きな色



もみじのひと月

花まつり

仏讃歌を歌い、灌仏をして皆でお釈迦様の誕生をお祝いしました。灌仏の時にはいつもと違う雰囲気からか、とても真剣な表情で行う子が多かったように感じました。お話を聞いて、子どもたちもそれぞれ感じるものがあったようで、印象に残った話を後からしてくれました。子どもたちの元気でかわいい歌声や姿が仏さまにも届いたかもしれませんね。



園外保育

今年は雨で2度の延期と、子どもたちも残念がっていました。当日の朝も雨が降っていて心配していましたが、出発前になると雨もすっかり止み、「行ってきまーす！！」と元気いっぱいに清水山に向かって出発しました。

道中、サワガニや蝶を見つけたり、色々な鳥の鳴き声も聞こえ、その都度その都度みんなで観察したり、耳を傾けたりしながら歩きました。半分ほど登ったところで、少し疲れてきたようで、「まだかなー？」「つかれたー」と声が出てきました。しかし途中、立ち止まることなく大観峰まで到着することができました。道中疲れていてもそれ違う方には、元気よく自分たちから挨拶していました。

到着すると「やったー！」「着いた！」と達成感や充実感を表すかのように手を挙げて喜んでいて、大観峰からの景色を見ては走り回って遊んでいました。2時間登り続け、本当に頑張ったと思います。

ももはみんなで楽しく話しながら、善光寺に登りました。道中、野いちごや木の実、虫を見つけて大はしゃぎ。善光寺の頂上に着くと、「着いたね！」と嬉しそうな子ども達。また「あいじえんはどこかな？」と探す姿もありました。午前中いっぱい外で活動したので、その日の午睡はみんなぐっすり眠っていました。



野菜とアサガオの植栽

サンテナにトマトときゅうり、園舎の東側にスイカを一株ずつ植栽しました。皆でサンテナに土を刷らしながら入れました。くぼみを作つてから苗をそーっと置いて土をかぶせていきました。スイカは苗を植えたあとで、藁をみんなで何回も運んで周りに敷きました。

アサガオは一人一鉢育てるにし、種を一粒ずつ慎重に植え、野菜の苗と同様そーとかぶせていきました。「早くスイカが食べたい！」「アサガオどんな色かな？」とどちらの生長も楽しみにしていて、晴れている日は必ず様子を見に行っては、水やりをしてワクワクした様子で見守っています。



てんとうむしグループ

色々なグループ名候補が出ましたが、「じゃんけんで決めよう！」と意見が出るとみんな賛成し、スムーズにグループ名も決まりました。でも活動は何をするかと話し合いになると消極的になってしまう子も多く、話がまとまらないこともしばしば。グループ活動を通して、コミュニケーション力や協調性、積極性など多くの事を身に付けていけるよう見守っていきます。

戸外あそびでは「てんとうむしグループだから」と給食の時間になるまでに17匹もてんとう虫を見つけて、虫かごに入れて大喜びしていました。



かぶとむしグループ

5月からグループ活動を行っています。子どもたちが自分たちで名前を考えて、「かぶとむし」に決まりました。昨年のまつぐみの進め方を模倣しながら、今年のまつぐみがメンバーを引っ張って活動しています。友達のやりたい遊びと自分のやりたい遊びに折り合いがつかない時はじゃんけんして決定していくなど、自分たちで解決方法を摸索し、遊びを楽しんでいます。最近はペアを作つてみることで、まつぐみもたけぐみもお互いにより良い影響を与えてています。しっかりと見守っていきます。

ももぐみ

5月はファミリーデーと虫歯予防デーの製作を行いました。

メッセージを保育者と一緒に書いたり、はさみやのりを使ってプレゼントを作りました。みんな一生懸命に、楽しそうに取り組んでいました。「お父さんとお母さんにあげるプレゼント！」とみんな渡す日を楽しみに待っている様子でした。

また、歯ブラシ・うさぎ・にんじんを作りました。みんなが自分が作ったうさぎは個性があって、可愛らしいものとなりました。また、“はをみがきましょう”を歌うときに歯ブラシを持って、楽しく歌っています。6月は時の記念日があるので、また別の制作活動をしていきます。

給食ではGW明けから箸を使い始めました。紙で作ったお箸とポンポンで握る練習をし、遊びの中で箸を取り入れるようにしています。できると「終わったよ！」と嬉しそうです。使い始めた頃に比べると、少しづつ上手になってきました。箸使える喜びを持てるよう、練習を進めていきます。

また、5月は雨の日が多く、室内遊びの時間が多くなりました。パズルや粘土、描画に興味を持ちじっくり遊んでいます。一人ひとりが一生懸命に遊ぶ姿はとても素敵だなと感じます。6月も子ども達と元気いっぱい過ごしていきます。



さくら・うめのひと月

室内遊び

後半は雨の日が多く、室内で製作活動や、運動遊びを行いました。製作はシール貼りをして、ファミリーデーのプレゼントや虫歯予防デーに因んだ製作を行いました。シールを見るとすぐに集まつくる子もいれば、興味がなく遊ぶ子もあります。それでもいち早く集まつた子を見て「やってみたい！」と結果的にみんな意欲的に取り組みました。夢中でシールを貼り、同じ色を選ぶ子、しっかり一列に並べて貼る子とシール貼り一つとっても個性が出て面白いです。また、机を斜めにかけて滑り台にして遊びました。自分で登のを楽しみに何度も昇り降りをしていました。



散歩

晴れた日には散歩にも出かけました。5月なのに梅雨という異例気候の中、綺麗に咲いている紫陽花を見ると、梅雨なんだなと感じます。それでもやはり新緑も綺麗なのは5月です。平田区の公民館に立ち寄ると手すりを鉄棒代わりに遊んだり、玄関が閉まっていても開けようとしたり、裏にある祠を見に行ったり、好奇心が旺盛な子どもたちがあちらこちら興味関心がわきます。散歩に出るだけでも色々な発見があって面白くもあり、楽しいですね。



園庭

户外あそびでは、ブランコが好きな子ども達で、「せんせー！」「のせてー！」と呼んでくれます。初めはゆっくりめに揺らしても、「ふんふん！」と言って、もっと大きく揺らして訴えたり、言葉や表情、身体の動きで気持ちを表現している子どもたちです。

言葉も増えてきて、友達の名前を呼んだり、「ブー」「しょうばうしゃ」「これなに？」と会話のやり取りが少しづつ出来るようになって、クラスの中も賑やかになっています。



水遊び（プール）がはじまります！

今年は6月21日からプール開きをして、暑い夏を乗り切っていきます。

昨年は感染症拡大防止のため、水遊びを中止した園もあります。学校環境衛生基準によると塩素濃度が適切に管理されている場合、水中感染のリスクは低いと言われています。あいじえんは濃度測定・調整、水の入れ替え、掃除等徹底した上で水遊びを実施します。保護者の皆さんにも昨年同様、注意して頂きたいがあるので、下記の事項を厳守し、安心して子どもたちが活動できるようご協力をお願い致します。

毎朝登園前に検温してプールカードに○もしくは×・体温を記入してください。

プールカードは18日（金）に配布します。

以下の場合は水遊びができません。

- ・プールカードが未記入の場合。
- ・熱が37.0℃以上の場合。
- ・体調がすぐれない場合（下痢等）
- ・呼吸疾患（咳・鼻水等）に罹っている場合。みられる場合も同様です。
- ・感染症に罹っている場合。咽頭性結膜炎（プール熱）・ヘルパンギーナ・手足口病・とびひなど

※毎年よくある質問

- ・伝染性軟属腫（水いぼ）はプールで移ることはないため水遊びOKです。
 - ・水疱瘡は伝染力が強いため、水遊びはできません。
 - ・結膜炎（はやり目）は「うつる結膜炎」と「うつらない結膜炎」があります。
- 「目やにが出る」「涙が出る」「目が充血する」などの症状が現れた場合は病院を受診して下さい。

Book
今月の絵本



なまえのないねこ 竹下文子 作 町田尚子 絵 小峰書店

生まれてこの方名前をもたない一匹の猫。町の猫にはみんな名前がついていて羨ましい気持ちがどんどん募っていきます。ある日お寺の猫に「じぶんでつければいいじゃない。じぶんのすくななまえをさ」と言われて、自分の欲しい名前を探し始めます。けれどなかなか名前は見つかりません。雨の降る日、ベンチの下で空を見上げて雨が止むのを待っていると「ねえ。おなかすいているの？」とネコに訪れる優しい声。その声を聴いて、名前のない猫は自分が本当に欲しかったものに気づきます。

絵本についてちょっとひとこと

先日、「はらぺこあおむし」の作者で有名なエリック・カールさんが亡くなられました。色の魔術師とも呼ばれ、1969年発表の「はらぺこあおむし」は世界中の誰もが知っている絵本の一つではないでしょうか。

2020年は「さっちゃんのまほうのて」の作者、小畠精一さん

2019年は「すてきな三にんぐみ」のトニー・ウンゲラーさん

2018年は、「だるまちゃんシリーズ」「からすのシリーズ」のかこさとしさん

ここ数年、誰でも知っている絵本を描いた作家が亡くなっています。ホームページにも書いていますが、一つ一つの絵本は、その中に作者の方々の世界観や工夫、考え抜かれたひとつひとつの言葉が詰まっています。1冊1冊作者もテーマも違います。1冊1冊それぞれ違う世界に語られた絵とことばがあります。これらは読み手である私たちが手に取って読むことによって語り継がれていくものだと思うのです。昨年のえんだよりに「絵本は財産である」と書きましたが、正にその通りで「はらぺこあおむし」をはじめ、数えきれない絵本は何十年にも渡り受け継がれていくものに違いありません。



今月のきゅうしょくメニュー

こんだて				10時のおやつ	15時のおやつ
1日 (火)	ごはん 魚のチリソースかけ ほうれん草のごま和え りんご			ビスケット	お好み焼き
2日 (水)	ごはん ミートローフ ひじきの煮つけ ブロッコリー			りんご	ピザトースト
3日 (木)	ごはん 南瓜のそぼろ煮 胡瓜としらすの酢の物			せんべい	りんご ビスケット
4日 (金)	ごはん 洋風かき揚げ シーチキンサラダ ブロッコリー			りんご	ババロア せんべい
5日 (土)	わかめうどん フルーツポンチ			ゼリー	ベジたべる
6日 (日)					
7日 (月)	ごはん 豆腐入り松風焼き 山吹和え キャベツ			ビスケット	さつま芋の天ぷら
8日 (火)	ごはん 魚のみぞれ煮 ほうれん草のごま和え りんご			せんべい	人参ケーキ
9日 (水)	ごはん 厚揚げの煮付け 胡瓜とカニカマ酢の物 オレンジ			りんご	バナナ せんべい
10日 (木)	ごはん 魚の天ぷらカレー風味 スpagetti サラダ ブロッコリー			バナナ	金時豆の甘煮
11日 (金)	ごはん ハヤシライス フレンチサラダ			ごはん	動物ビスケット
12日 (土)	焼きそば ヨーグルト和え			せんべい	あんぱん
13日 (日)					
14日 (月)	ごはん ひき肉の回鍋肉 マカロニサラダ りんご			ビスケット	スイートポテト
15日 (火)	ごはん 魚のフライタルタルソース 和風サラダ			りんご	ミルクもち
16日 (水)	ごはん 大豆の五目煮 ちくわの磯辺揚げ キャベツ			棒チーズ	バナナ ビスケット
17日 (木)	ごはん 炒り豆腐 ポテトサラダ			バナナ	どら焼き
18日 (金)	ごはん みそ汁 焼き魚 中華炒め			せんべい	マドレーヌ
19日 (土)	冷やし中華 フルーツポンチ			りんご	ワインーパン
20日 (日)					
21日 (月)	ごはん 鶏の揚げ煮 ナムル風煮びたし こふき芋			ゼリー せんべい	
22日 (火)	ごはん 中華スープ 魚の照り焼き 南瓜サラダ			ゼリー	さつま芋ケーキ
23日 (水)	ごはん 麻婆豆腐 野菜のみぞマヨ和え			棒チーズ	安倍川マカロニ
24日 (木)	ごはん 肉野菜炒め 春雨の酢の物 りんご			せんべい	バナナ ビスケット
25日 (金)	ごはん チキンカツ ほうれん草の生姜醤油和え こふき芋			バナナ	りんごケーキ
26日 (土)	和風スパゲッティ ヨーグルト和え			りんご	たまごサンド
27日 (日)					
28日 (月)	ごはん スパニッシュオムレツ 切干大根の煮つけ キャベツ			せんべい	南瓜ケーキ
29日 (火)	ごはん 魚のマヨネーズ焼き きんぴらごぼう			ビスケット	バナナ せんべい
30日 (水)	ごはん ささみのチーズフライ ごまサラダ ブロッコリー			バナナ	りんご ビスケット



幼保連携型認定こども園 社会福祉法人 千広会 ひがしやまあいじえん
835-0002 福岡県みやま市瀬高町小田 2215-5
TEL 0944-63-7519 FAX 0944-63-5734 web h-ajien.net

